

第1回 品川区地域福祉計画策定委員会  
議事概要

日 時 : 平成30年6月7日(木) 9時30分～11時40分  
場 所 : 品川区役所 第二庁舎 251～253会議室  
出席者 : 別紙資料1-1および1-2のとおり

---

<第1部>

1. 中川原副区長あいさつ
2. 菱沼委員長あいさつ
3. 委員紹介
4. 議題
  - (1) 品川区地域福祉計画の策定について
    - ・菱沼委員長より“地域での助け合い”、“地域福祉計画の意義”について説明
    - ・事務局より資料2について説明
  - (2) 策定の進め方について
    - 事務局より資料3について説明
  - (3) 品川区の現況
    - 事務局より資料4、5について説明

(質疑応答)

委員:

区民アンケート調査は大変参考になった。気づいた点の一つあるのでお話しさせてください。先日新聞で、電車内で高齢者に席を譲らない若者が増えている原因について、「席を譲ったのに断られた経験があり、今後は譲ろうと思わない」というインタビューか調査の記事を見た。心のバリアフリーについて様々な方法があると思うが、「助ける」、「助けられる」といった関係性では、「助けられる」側が主体であることを意識しなければいけないと思う。せっかく「助ける」つもりになった人の気持ちを裏切るようなことはしてはいけないと感じた。

委員：

計画策定にあたって、前回の計画の目標や予算、目標に対しての成果をはっきりさせないといけない。その反省を踏まえて次期計画策定作業にあたるべきなので、説明してほしい。

事務局：

現行計画の成果については、第2回の策定委員会で示す予定としている。二つの計画の成果、進捗状況とあわせて、現行の計画期間では達成が難しかったものに対して、第三期でどのように継続していくかといったところもみなさまからご意見をいただけるような形で示したいと考えている。

委員長：

本日説明した区民アンケートとは別に実施した専門職アンケートもある。そちらもあわせて次回報告する。

委員：

地域福祉計画について、認識してこなかったため、現行の両計画を提供してもらいたい。また、策定作業中の長期基本計画と整合する必要があるため、その関係性についてもどこかのタイミングで示してもらいたい。

委員長：

現行計画については、後日配布する。  
ここで、第1部を終了とする。

<第2部>

## 5. グループ意見交換

事務局：

ルール説明

- ・意見交換
- ・発表（別紙「グループ意見交換まとめ」参照）

## 6. その他

次回日程 8月8日(水)14:00～16:00

以上